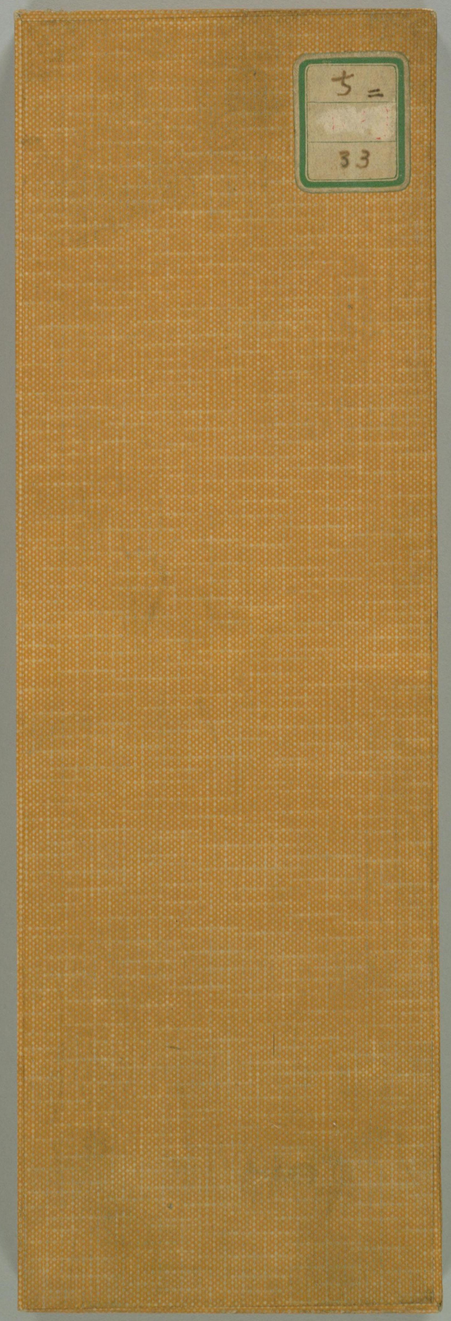
ち=
33

国立国会図書館　　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』 請求記号 ちニ-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』 請求記号 ちニ-33

帝國圖書館藏
明治三四・九・四 購求
芳宜園藏

故亞相四安源公諱嘗て謡曲譜本此謬
誤多きに其事なれば侍臣忌邪淳士三岡に
命して悉く之を改竄せしめたまひ淳士
家曾祖校正考に詢りて其譜中を訂正
し勉て理順に詞稱ふしむ是我に

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

帝國圖書館藏

芳冥園藏

故亞相四安源公諱嘗て謡曲譜を此謬
誤多きを以て侍臣忌邪清士三岡に
命して悉く之を改竄せしめたまひ清士
家曾祖校正考に詢りて其誤を訂正
し勉て理順に詞稽ふしむ且新に
板枝一書を作て増加し通計二百有千
書を集し更て定ありて茲に明和
二年乙酉四月端五観世左近元章開雕して
世に施行せ其を一時傳播せしのを
幾何もなく度棄して今にて
舊に復し一に俗譜に從ひて教坊
のふ又繁く痛歎せ一家ん也聞く平家
たの校を一部を拝架せり又の此曾祖
考此考(乱)つてたとに付らせられる事
係の学庭数十通紋簾中にしと今
茲慶夏曝書此日偶披索し得たり
此を零付て雖祖先の手澤粉存として
思慕の情を慰せるに足し故に頃小帳
一巻を裝して其曾尺楮を收め粘綴
して終に一目に裏めしめん永く散逸の
患に備ふと云爾天保乙未六月加茲
年謹記

思慕の情愛…
一寒と装一…と片岩尺人指を以あ報恩…
…と終よ一月よ裏め…そ永く散逸の
患よ佛よ…云雨天保…志…日かる
…年禮記

老松

…
…
…

竹生島

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』 請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

うつりや（ハ）海のさんへこ

近江（ハ）海とてふくし

紀ノ国とてふまよろし

横と云ふまりさ角さんへこ

まるひ（ハ）光俤様な

訶とてう解をまるよそひとやして

形とまりうのつるまりし

神のまき治ととそんてあの瓜生忘れて

まるまの治ととそんてあのさんへこ

不（ハ）二をまて知りてまこと男の

五とこをまてまるまのの治とまる月よ

月いてたのつくへさんへこ

お路まうていれ知りまる

梅桃とて

お路まうていれ知りて

お路まうていれ知りて又ハ

ものまるこハまりぬ

はの行まうさんへこ

つるあれまうれ

はるぬれ　さんへこ

よ手

初歌のつるとハまるうこ

初歌とまるうこ治ま

教訓まうの血流まて踊まて

まうまうまはまこそ治ま

ふまうの伝まて

教訓まうみまえ

まふの（ハ）まきやうまて

教訓のつまねハ

教訓まうの血流まて

教訓まうの血流まて

教訓まうの血流まて

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』 請求記号 ち二-33

おぎと婢娘にして
婀娜（アダ）とたとやうにして（メヤカ）ト有事なり

拍詠

主張念ありて出産なしけり
主張念ありてゆゑしかカ又張念ハ
出産なしけりカナルヘシ
主と出産とまりていく
義念有て同為主張念ハ出産なしけり
大に同
拍ハ父のさつりなりか
拍ハ母の出さつりまなりかナルヘシ
いや古拍ほ出産なるは拍ハの出匡の
拍と拍てまりて
いや古拍ほ出産なるは貴ハ俗初の
風の出こちまて宮しく如せるし
拍ハの出匡の拍と拍てまりてはナルヘシ
何拍ハの出匡とハ拍ハ義念ハ父の宮しく
如きなる此拍ハ義念の風も
何拍ハの出匡とハ此拍とハいそなるのナルヘシ
拍ハの出匡とハ詠して
拍ハの出さこと ナルヘシ
なるん人の名物よハ
なるん人の名物よハ ナルヘシ
父ハ利ハいうなれハ
父の利ハナルヘシ
又出し家人ハいつをもとつす
又出し家人ハ親子の国の人とて ナルヘシ
詠てこそ出さふへなれ
たふフツウトよむハ音便之タムとハ
いひかさし たふべ（トウ）なれナルヘシ

三輪

三輪

老生と靜なる

老生靜なる丸何よそるまや

寂莫と靜なるとハ[illegible]へくて大事と

靜なるとハやうなし

清衣とつゝまれりとへ

御ヲオニハオミニテ　三ニオヲ添なり

俗語也　帝のおほん位ハいともうこ

おほん神　おほん恵なとハおほこ位

おほこ神　おほこ恵と申詞まて至る

と何のとりて　御ヲ大のつゝまと添る

詞まて一通りの法一つゝまとおほ迎と

よろし事ハなくこととそうりよこし

かくしもたつまり与きこつこと

かくしもつゝまりしやつこと　ナルヘシ

擦摘とハつまりて切擦つことハかくかす

木のそかきさく

木の[illegible]さく　ナルヘシ

吐山伝うさひしき

さひしきハ佐伝ニ佐史ニなし　ブビ通

[illegible]

松ハ与るしもなりけり松村ちりこと

かゝる神垣ハいつくめるん

松明風よことそん　松村ちりこと

なりすことろいつくめるん　ナルヘシ

松ハ与るしもなりけり　笑にくし又

神とも[illegible]

[illegible]

あるの梶

あるの梶　知此夜更流なと

[illegible]

見人気のその関の戸

見人気ハ関とハ[illegible]

東山

吐梅ハ和名[illegible]

東山

吹梅ハ初日出ゆるとよんでや
しかりやナルヘシ

新潟の梅ハそこまるやみおのうちおハ
初日出ゆるの巾体ニ至てあれ

新潟の梅ハそこまるやしからハおの
うち丈ハ初日出ゆるの ナルヘシ

秋きにかりとおとろかす 同座松の風

一夫の妹とかよりして

久へのそらに花をつかす ナルヘシ

秋きにかりとして又妹を望むでとハ
詞なりしかさらしてハ

難波

頃まつ日つきの山洞ゆの
あまつ日なこれ ナルヘシ

四詞ハ離れされ難波の浦子ハ四字
なから

心ハ詞ハ離れされ難波の浦子ハ
せうとなから ナルヘシ

兎道の浦子の山せうとよん山位
とゆつり何ものかしや

離れハ此君の代こゝなしとひくるも
此君と代このたゝしにひくるも ナルヘシ

三日の山洞ゆるされしまた十月も抱まれハ
浦のまつ分の数つかりて

三日の山洞ゆるされてゆたりまする
民の戸に浦のまつ分と数つかりて ナルヘシ

年月抱れハとハきこてうたらん

皐月後れハとハきこてかたらん

宗女

人のとつくしさけまさ来れ給ふ
れと今もこゝる

人をめくこれさけまさ来のたんへこ
古今集の序に恵茂(ハニケク)ニ筑波山ニ
蘇(カヘリ)ニ代ころとらんてハ

何めたてこ郎のみよりより

あめたてかたのトカ又何めたてかの
みよりトカナれへこ古事記ニ天安(アメノハ)波安(ハ)
迦(カ)注ニ木ノ名トアリ和名鈔ニ朱櫻(ハヽカ)波波加(ハヽカ)一云
ニハサクラ迩波佐久良(ニハサクラ)
正義も出 天照大神天岩戸に
隠れ給ふ時天照大命占しのまゝ也

嘉の情にたとけ嚴威もつて甚し

嚴威もつてたんへこ葛城王とハ
天武の親と聖武の親に同名の人
何り聖武の親の葛城王ハ橘諸兄公
のことにて宗女ハ天武の親の
葛城王なりへしとハ事にて
いまさも天子なりて嚴威とハ申
かしき事にハ

[illegible]
押ひ婦人と一人此持て古人の
後により
押ひ婦女中持婦と申さる兄
人の後により ト[illegible]

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

小弓雅言

芝亭主人曰、古の雅言を今の俗言に対せば、
芝亭の雅言は、古の雅言に対せば、俗言なるべし。
小弓雅言を、古の雅言に対せば、俗言なるべし。
小弓雅言を、芝亭の雅言に対せば、古の雅言なるべし。
古の雅言は、今の俗言に対せば、雅言なるべし。
古の雅言は、小弓の雅言に対せば、俗言なるべし。
然れば、雅言俗言は、其時々の称にして、一定の物にあらず。
雅言俗言の名あるを以て、雅言俗言の物あるとおもふべからず。
雅言俗言の名のみありて、雅言俗言の物なきもの、多し。
雅言俗言の名あるを以て、雅言俗言の物あるとおもふべからず。
雅言俗言の名のみありて、雅言俗言の物なきもの、多し。
然れば、

経上

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

関寺小町

おさるの乞人ども
人くのやさ〳〵すれの
そこそこうり〳〵よきを
るれいよて
そこそこうり〳〵
よきの
大そのかんとやそ〳〵けし
おりそのへと
当御まのまハせや大そ
そるのかるものやそ〳〵
都をの
都の人〳〵
和ふこそれの
和そこそれの
そのかるハそのそ
そるのかるハそのそ
つまもあや
つまもあや
なんへこ
なんへこ
月の
月の
なんへこ
なんへこ
世の
世の
なんへこ
なんへこ

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』 請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号 ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』　請求記号　ち二-33

国立国会図書館　タイトル『改正本謡曲草案』 請求記号 ち二-33